

会計事務所の記帳代行業務をトータルに効率化

# 記帳代行支援サービス

職員が記帳にかける時間を短縮できます。

- 通帳などの紙証憑を弥生が取引データ化
- 顧問先が弥生会計を持っていなくても取引データを自動取得
- 取引データを自動で仕訳データ化

使い慣れた『弥生会計 AE』で  
仕訳と証憑画像を一緒に確認できます。

- ブラウザを起動せずに仕訳データを『弥生会計 AE』に取り込み
- 『弥生会計 AE』上に証憑画像を表示しながら仕訳データをチェック

インボイス制度・電子帳簿保存法にも対応します。

- インボイス制度における登録番号の実在性／有効性を自動判定
- 電子帳簿保存法の要件に則り自動保存された証憑画像を顧問先が確認可能

あなたの事業コンシェルジュへ。

弥生 

# 会計事務所の成長のカギは、 業務プロセス見直しによる業務効率化にあります。

日本経済が右肩上がり成長した時代と比べ、昨今、事業者が生き残るためには、限りある経営資源を効果的に投入し、他社との差別化を図る必要があります。このような背景の中で、会計事務所に求められる役割は会計・税務に留まることなく、顧問先の経営に寄り添った支援を行う重要性が増しています。

これまで、自計化をはじめ、単純作業を極力減らすことで顧問先の成長に寄与することを価値として活動されてきた会計事務所は多数存在してきました。その一方で、少子高齢化が進む現在の日本においては、労働人口の減少による人手不足により、一部では顧問先の自計化が難しい状況となっています。

「記帳代行支援サービス」は、顧問先・会計事務所双方の単純作業を減らし、本業に経営資源を集中いただくことを目的としたサービスです。ぜひ、導入をご検討ください。

## 記帳代行の困りごと、悩みごと。



### 事務所経営

高付加価値業務への取り組みや、新規顧問先開拓に注力したいが日常の業務に追われて時間が取れない。  
スタッフの採用が思うように進まないため、人手が足りない。



### 税務監査

記帳担当者によって品質のばらつきがあり、確認・修正業務に時間がかかる。  
記帳担当者が不足しているため、有資格者やベテラン職員自身が記帳作業を行わざるを得ない。



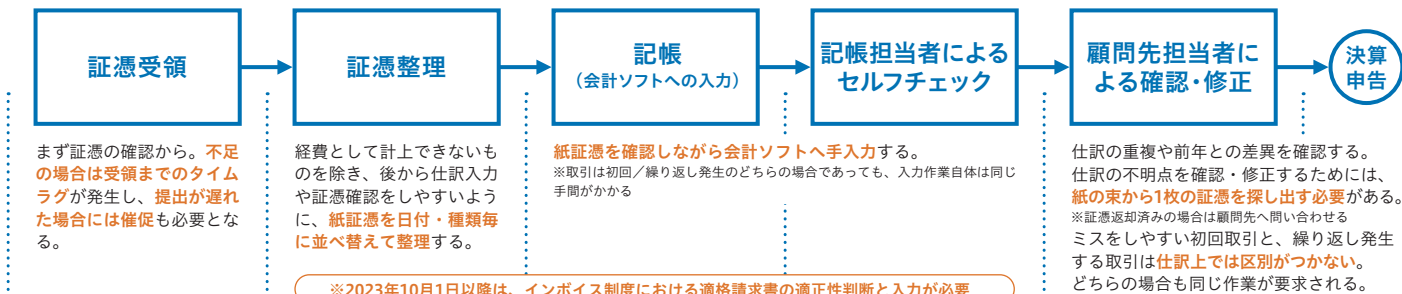
### 記帳担当者

単純な入力作業だが、件数多くて時間がかかる。  
どうしても入力間違いが発生してしまう。  
確定申告時期などの繁忙期に作業が集中してしまう。  
インボイス制度施行後は適格請求書の適正性判断で作業負担が増える。

【記帳代行支援サービス】が解決します。

# 業務効率化には、記帳代行業務プロセスの見直しが最も効果的です。

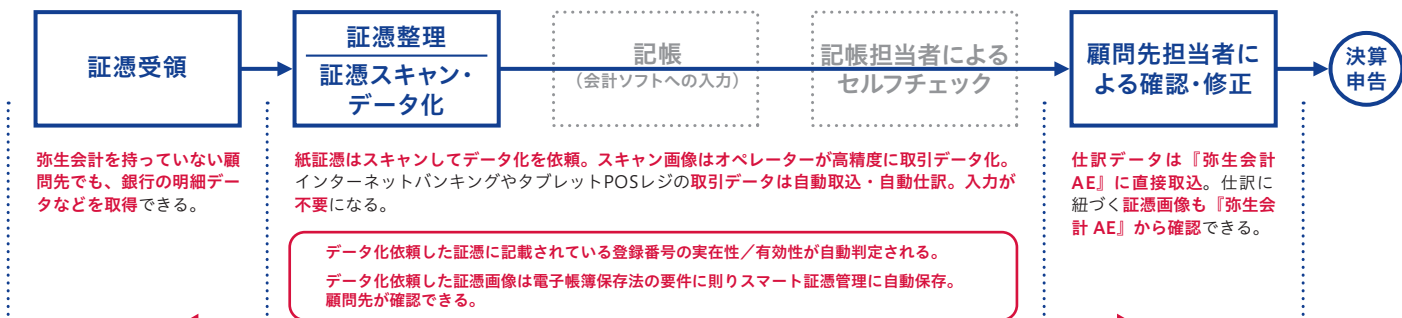
## 記帳代行業務の現状



非効率・非能率的な作業が業務全体に存在。  
作業精度やスピードを高めるにも限界があり、  
作業自体の手戻りも多い。

記帳だけの効率化では不十分。  
証憑の受領から確認・修正までを視野に入れた  
全体的な効率化が必要です。

## これからの記帳代行業務



当社【記帳代行支援サービス】が証憑の受領から入力、  
確認・修正までの業務全体を一挙に効率化。  
担当者による品質のバラつきやミスも大幅に削減できます。

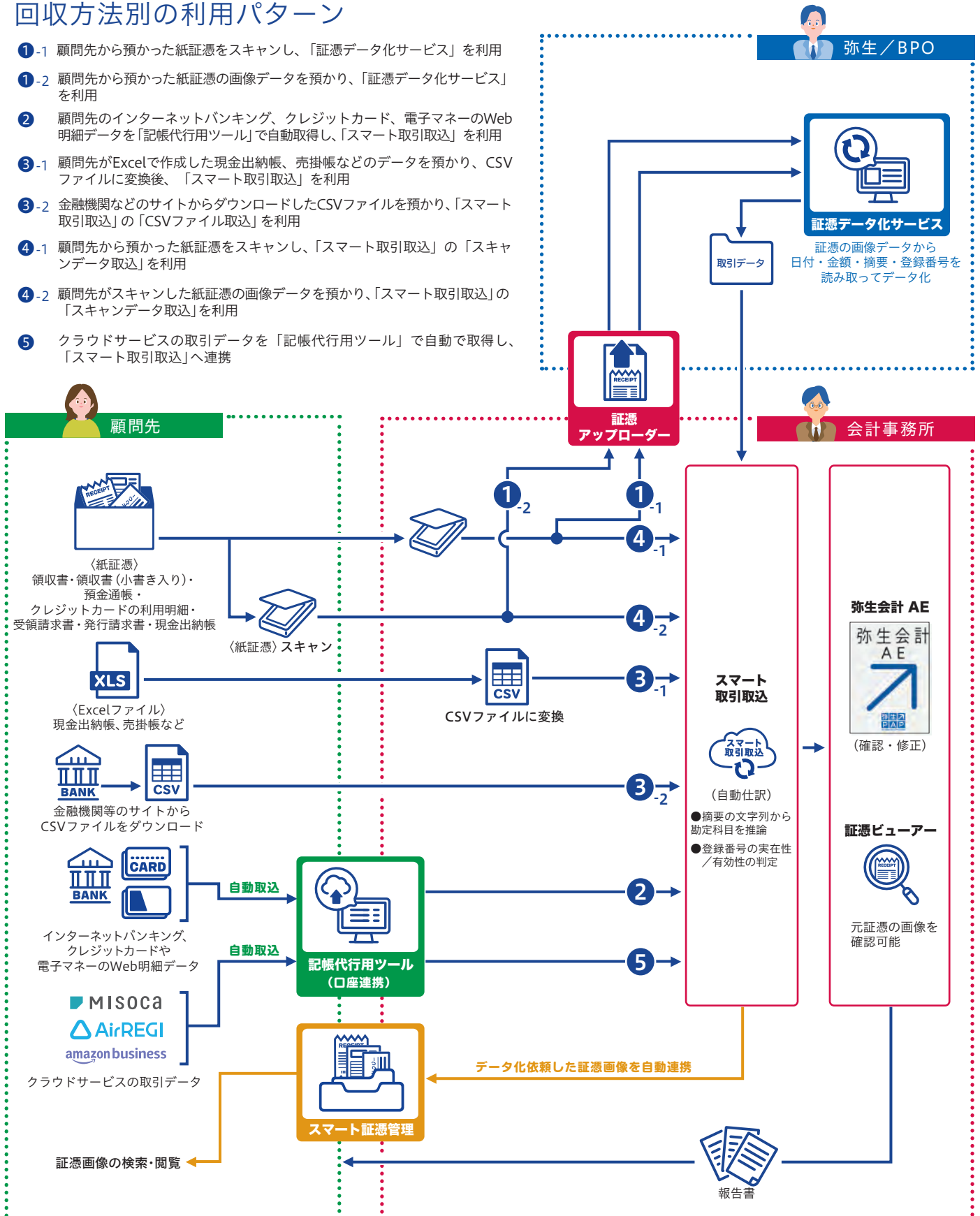
記帳代行業務全体の効率化を実現。  
付加価値業務にもっと時間を割いたり、  
新規顧問先獲得に注力したりできるようになります。

# さまざまな記帳方法に対応 記帳代行支援サービス

〈紙証憑を預かるケース〉に加え、〈ExcelファイルやCSVファイルを預かるケース〉にも対応。  
取引明細データを自動取得できるツールを併用すれば、効率がさらにアップ。  
インボイス制度・電子帳簿保存法にも対応。

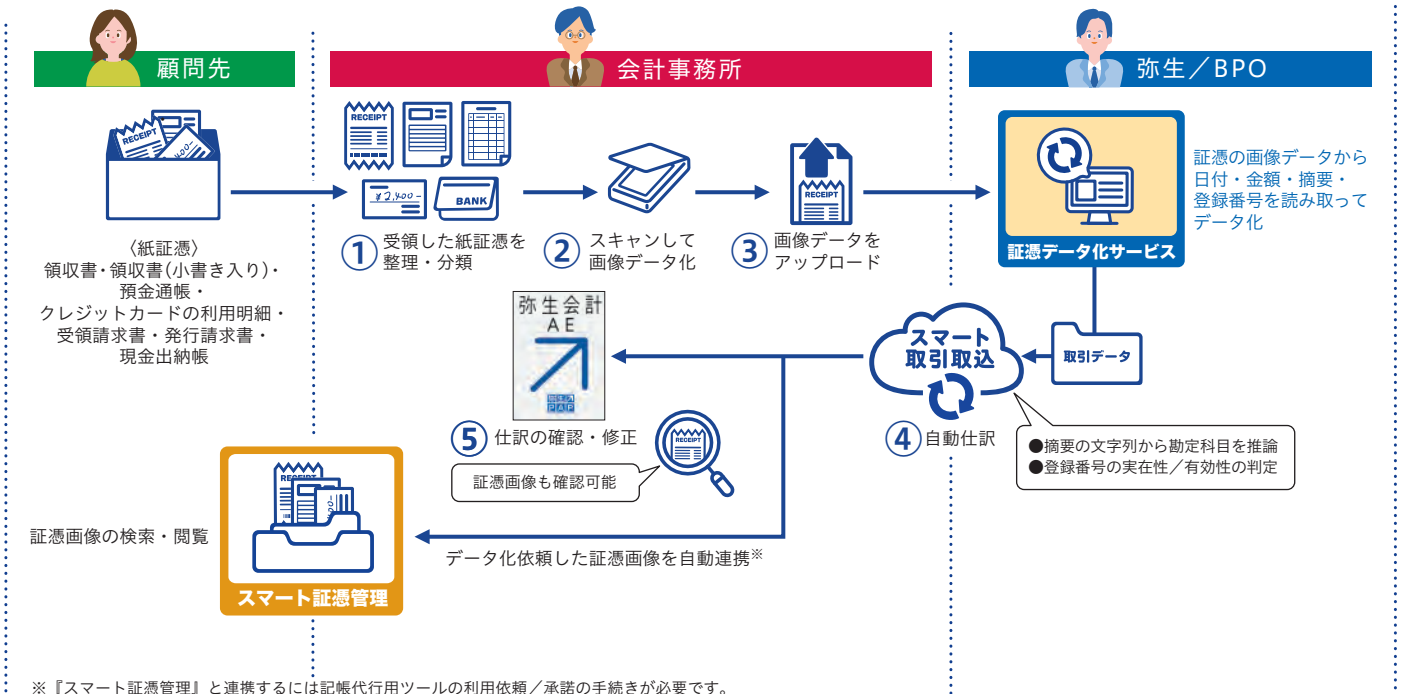
## 回収方法別の利用パターン

- ①-1 顧問先から預かった紙証憑をスキャンし、「証憑データ化サービス」を利用
- ①-2 顧問先から預かった紙証憑の画像データを預かり、「証憑データ化サービス」を利用
- ② 顧問先のインターネットバンキング、クレジットカード、電子マネーのWeb明細データを「記帳代行ツール」で自動取得し、「スマート取引取込」を利用
- ③-1 顧問先がExcelで作成した現金出納帳、売掛帳などのデータを預かり、CSVファイルに変換後、「スマート取引取込」を利用
- ③-2 金融機関などのサイトからダウンロードしたCSVファイルを預かり、「スマート取引取込」の「CSVファイル取込」を利用
- ④-1 顧問先から預かった紙証憑をスキャンし、「スマート取引取込」の「スキャンデータ取込」を利用
- ④-2 顧問先がスキャンした紙証憑の画像データを預かり、「スマート取引取込」の「スキャンデータ取込」を利用
- ⑤ クラウドサービスの取引データを「記帳代行ツール」で自動で取得し、「スマート取引取込」へ連携

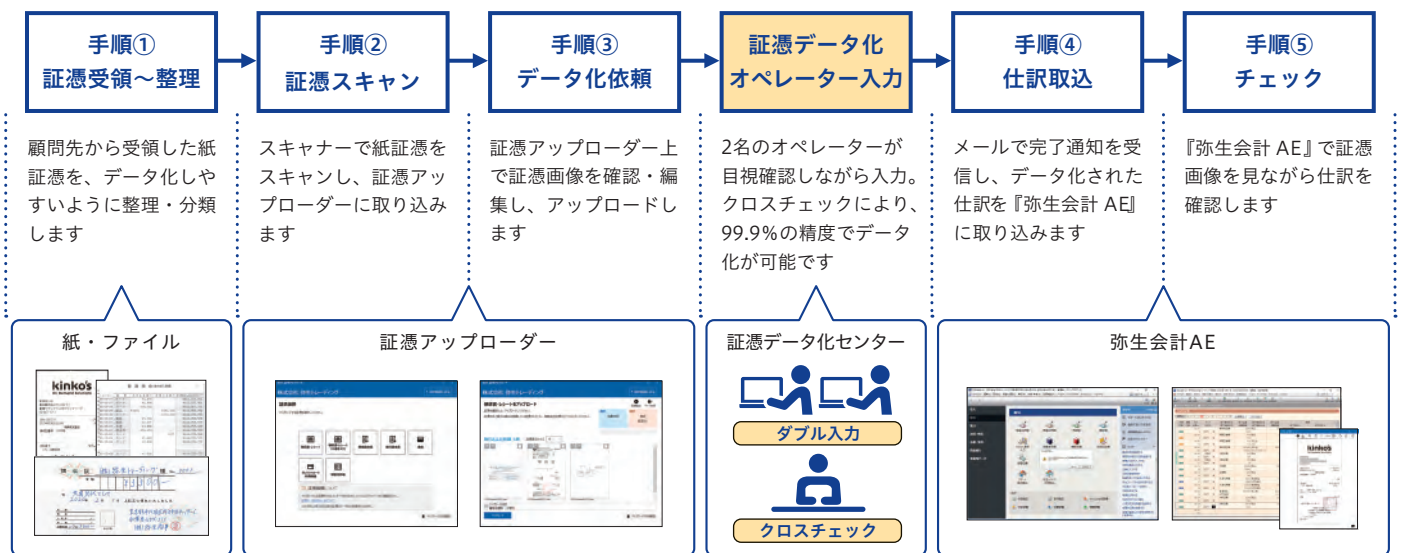


# 証憑データ化サービス

紙証憑をスキャンした画像データを弥生へ送るだけで仕訳データ化。仕訳データはブラウザを起動せずに『弥生会計 AE』に取り込み可能。確認や修正は『弥生会計 AE』上で証憑画像を表示しながら行えます。また、データ化依頼した画像は自動的に『スマート証憑管理』に連携され、顧問先でも検索・閲覧できるようになるため、電子帳簿保存法の要件に則った証憑の管理ができます。



## 証憑データ化の流れ



## 証憑データ化サービスの品質

納期	1営業日 (受付日を除く) ※18時までの依頼分を翌営業日24時までに納品
精度	99.9% (オペレーター2名による入力と第三者によるクロスチェックから導かれる理論値)
対応証憑	領収書・領収書(小書き入り)・預金通帳・クレジットカードの利用明細・受領請求書・発行請求書・現金出納帳
単価 (税抜)	18円/明細 (小書き入り領収書の場合のみ25円/明細)

# 証憑アップローダー



スキャンされた画像データをアップロードし、証憑データ化依頼をするためのツールです。仕訳作成時の勘定科目／補助科目の指定や、データ化の期間を指定できるほか、クレジットカードの利用明細は取引日に利用日または支払日を指定することができます。また、スマート証憑管理へ保管する際の電帳法種別の指定、オペレータによりデータ化された登録番号を仕訳作成時に摘要へ追加する設定もできます。

# 記帳代行用ツール

記帳代行用ツールの利用設定をすると、顧問先は「記帳代行用ツール（口座連携）」と「スマート証憑管理」の利用が可能になります。



## 記帳代行用ツール (口座連携)

顧問先がご利用中のサービスから取引データを取得するためのツールです。顧問先の金融機関／クレジットカード／電子マネーの明細、タブレットPOSレジの売上データなどを自動取込できるようになります。

自動取込可能なデータ	
明細データ	取引データ
<b>インターネットバンキング</b> ※連携可能な金融機関は当社ホームページでご確認ください。	<b>タブレットPOSレジ</b> ユビレジ    スマレジ    ULレジFOOD AirREGI    POS+food
<b>クレジットカード</b>	<b>見積・請求クラウドサービス</b> Misoca    MakeLeaps
<b>電子マネー</b> SuicaやPASMO、nanacoやwaonなど	<b>その他</b> Amazonビジネス STORESネットショップ    Bill One



## スマート証憑管理

証憑データ化サービスへアップロードした証憑を「スマート証憑管理」へ自動連携することで、電帳法に則った証憑保管が可能になります。また、顧問先から「スマート証憑管理」へ証憑を直接アップロードしてもらうこともできます。ご利用方法については弥生のホームページをご参照ください。

# 弥生会計 AEでの確認・修正

取引データは、ブラウザを使用せずに直接「弥生会計 AE」に取り込めます。取り込まれた仕訳には状態に応じた付箋が表示されるので、確認や修正などの必要な対処を行うのに便利です。

また、付箋の種類で絞り込むことも可能です。証憑データ化で自動作成された仕訳は元証憑画像を別ウィンドウで表示可能。仕訳日帳帳や元帳から簡単に確認できます。

### 自動仕訳識別付箋

付箋の種類で判別できるので効率的な作業が可能

	以下のいずれかに該当する仕訳 ・証憑アップローダーで選択した勘定科目が設定された仕訳 ・スマート取引取込の仕訳ルールが適用された仕訳 ・スマート取引取込 (Web) で勘定科目を修正してから取り込んだ仕訳
	スマート取引取込で勘定科目を推論した仕訳
	スマート取引取込から取り込んだその他の仕訳と重複の可能性があるなど、確認が必要な仕訳
	日付、金額、摘要が読み取れなかった等、修正が必要な仕訳
	証憑データ化サービスの対象外の証憑、または証憑の種別を誤ってアップロードした仕訳



# ご利用にあたって

【記帳代行支援サービス】はご利用対象の顧問先数に応じておトクにご利用いただけます。  
 なお、顧問先向けの機能とサポートはすべて無償でご利用いただけます。

## 利用できるツールとサポート

	利用できるツール	利用できるサポート			
		操作サポート (電話)	操作サポート (メール)	操作サポート (チャット)	WebFAQ (よくある質問FAQ)
弥生PAP会員	証憑アップローダー	●	●	—	●
顧問先	記帳代行用ツール	—	—	●	●

## 利用料金 (税抜)

	無料体験プラン	有償プラン	ライセンス数	ライセンス料金
契約期間	最大3か月	月次更新	基本ライセンス料金	1~10 0円
基本料金	0円 (記帳代行ライセンス5Lを含む)	10,000円/月 (記帳代行ライセンス10Lを含む)	追加ライセンス料金	11~30 900円×ライセンス数
追加ライセンス料金	ライセンスの追加は不可	500~900円/追加ライセンス1L (注)		31~50 800円×ライセンス数
証憑データ化料金	0円 (証憑枚数の上限あり※)	18円/明細 (小書き入り指定領収書: 25円/明細)		51~100 700円×ライセンス数
決済方法	決済情報登録不要	クレジットカード/口座振替		101~200 600円×ライセンス数
サポート	「利用できるサポート」 (上段記載の別表参照)			201~ 500円×ライセンス数

※データ化依頼が可能な証憑枚数の上限: 合計10,000枚/月

●本サービスをご利用いただくには1顧問先ごとにライセンスが必要です。11顧問先以上をご利用の場合には追加ライセンス料金が発生します。

# 証憑データ化料金値引き

証憑データ化料金を1顧問先あたり上限1,000円値引きいたします。

※値引きの適用条件や値引き額は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

## 利用料金モデルケース

(価格: 税抜)

導入顧問先数	サービス利用料と参考料金	通常価格	値引き額	値引き適用価格
5件	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基本料金 = 10,000円</li> <li>●追加ライセンス料金 @0 (~10L)</li> <li>●証憑データ化料金 = 5,850円 (5顧問先 × 65明細 × @18円)</li> </ul>	15,850円	-4,950円 (5顧問先 × 55明細 × @18円)	10,900円
15件	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基本料金 = 10,000円</li> <li>●追加ライセンス料金 @900 (11~30L) × 5件 = 4,500円</li> <li>●証憑データ化料金 = 17,550円 (15顧問先 × 65明細 × @18円)</li> </ul>	32,050円	-14,850円 (15顧問先 × 55明細 × @18円)	17,200円
50件	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基本料金 = 10,000円</li> <li>●追加ライセンス料金 @900 (11~30L) × 20件 = 18,000円 @800 (31~50L) × 20件 = 16,000円</li> <li>●証憑データ化料金 = 58,500円 (50顧問先 × 65明細 × @18円)</li> </ul>	102,500円	-49,500円 (50顧問先 × 55明細 × @18円)	53,000円

●1顧問あたりの証憑データ化サービスの利用数を65明細で計算しております。(実績値より推計)

# 必要な環境

弥生PAP会員

弥生製品の最新のシステム要件については、ホームページでご確認ください。

## 証憑アップローダー

日本語OS	Microsoft® Windows® 11 / Microsoft® Windows® 10 ※ Windows Updateを適用して最新の状態でご利用ください。 (2023年10月時点でMicrosoft社のサポートが切れているWindowsのバージョンはシステム要件外です)
対応機種 (パソコン本体)	インテルCore 2 Duo以上または同等の性能を持つプロセッサ ※スマートフォンやタブレット (android・iPad等) ではご利用いただけません。
メモリ	4GB以上 (64ビット) / 2GB以上 (32ビット)
ハードディスク	必須空き容量 400MB以上 ※データ領域は別途必要です。※インストール時や製品動作時にはシステムドライブに一時ファイル領域が必要です。
動作に必要なソフトウェア	本製品の動作には、Microsoft .NET Framework 4.7.2、3.5 SP1が必要です。 ※インストール済みでない場合は本製品のインストール時に同時にインストールされ、4.7.2の場合は4.5GB以上の空き容量が必要となり、3.5 SP1の場合は500MB以上の空き容量が別途必要になります。インストール時に、再起動が必要になる場合があります。 XDWファイルを取り込む場合、アップロードするコンピューターにDocuWorks 8以降がインストールされている必要があります。
インターネット環境	インターネットに接続できる環境が必要です。有線LAN環境での運用を推奨します。
取り込み可能なファイル形式	PDFまたはJPEG、PNG、XDW ※1 ※2 ※1 インストールされているDocuWorksで編集可能なXDWファイルを取り込むことができます。 ※2 電子印鑑、電子証明書、パスワードで保護されているものは取り扱えません。

## 顧問先

### 記帳代行用ツール

	Windowsをご利用の場合	Macをご利用の場合
日本語OS	Microsoft® Windows® 11 Microsoft® Windows® 10 ※ Windows Updateを適用して最新の状態でご利用ください。 (2023年10月時点でMicrosoft社のサポートが切れているWindowsのバージョンはシステム要件外です)	macOS 14 (Sonoma) macOS 13 (Ventura) macOS 12 (Monterey) macOS 11 (Big Sur)
対応機種 (パソコン本体)	上記、日本語OSが稼働するパーソナルコンピューター 1GHz以上で2コア以上のインテルプロセッサまたは 互換プロセッサ ※スマートフォンやタブレット (Android・iPad等) ではご利用 いただけません。	インテルプロセッサまたは Appleシリコン搭載モデルのMac ※スマートフォンやタブレットPC (Android・iPad等) ではご利用 いただけません。
Webブラウザ	Google Chrome Mozilla Firefox Microsoft Edge	Google Chrome Mozilla Firefox Microsoft Edge Safari (※1)
メモリ	4GB以上 (64ビット) / 2GB以上 (32ビット)	macOS 11以降: 4GB以上
弥生口座自動連携ツールを利用する場合	クラウド版、インストール版ともに対応	クラウド版のみ対応
インターネット環境	インターネットに接続できる環境が必要です。有線LAN環境での運用を推奨します。	

※1 Safariでは画面の表示や操作に一部不具合があることがあるため、Google Chrome、Microsoft EdgeまたはMozilla Firefoxでのご利用をお勧めします。

## 弥生PAP会員 / 顧問先

周辺機器、連携ソフトウェアなど	本体に接続可能で、上記日本語OSに対応したディスプレイ 解像度: 1366×768 (WIDEXGA) 以上必須
ディスプレイ	上記日本語OSで使用可能なマウス / キーボード
マウス / キーボード / 日本語入力システム	上記日本語OSに対応した日本語入力システム ※対応している文字コードは JISコードの第1水準と第2水準です。その他の文字コードについては、代替文字、または、ひらがなで入力ください。
スキャナー	証憑をスキャンする場合に必要です。詳細は以下の〈証憑をスキャンする場合〉をご参照ください。

## 証憑をスキャンする場合

証憑をスキャンするにはスキャナーまたはスキャナー機能付き複合機が必要です。

スキャナー / スキャナー機能付き複合機	
メーカー / モデル	● ScanSnap ----- iX100 / iX500 / iX1300 / iX1400 / iX1500 / iX1600 ● RICOH fiシリーズ (旧Fujitsu) ----- fi-7160 / fi-7180 / fi-7260 / fi-7280 / fi-8150 / fi-8170 / fi-8190 / fi-8250 / fi-8270 / fi-8290 ● Kodak ----- i2900 / S2085f / S2060w
カラー	モノクロ / カラー / グレイスケール
読み取り解像度	200dpi以上
推奨ファイルサイズ	1Mバイト以下 (2Mバイトを超過する場合は自動的に解像度を調整し、ファイルサイズを縮小します)
出力フォーマット	PDFまたはJPEG、PNG

まずは最大3か月間無料の**無料体験プラン**をご利用ください。

●基本料金 ●証憑データ化サービス ●サポート **すべて無料**でご利用いただけます。(最大5顧問先までご利用いただけます)

無料体験プランは弥生PAP会員ページから  
かんたんにお申し込みいただけます。

[www.yayoi-kk.co.jp/rd/papk2](http://www.yayoi-kk.co.jp/rd/papk2)

※ログインが必要です



◎本カタログに掲載されている以下の商品またはサービスなどの名称は、各社の商標または登録商標です。○Windows、Microsoft、Windows10、Windows11、Excel、Edgeは、Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。○Mac、macOS、Safariは、Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。○Google、Google Chromeは、Google Inc.の商標または登録商標です。○Mozilla Firefoxは、米国 Mozilla Foundationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。○Adobe、Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国および他の国における商標または登録商標です。○Intelは、Intel Corporationの米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。○ScanSnapは、株式会社PFUの日本における登録商標です。○DocuWorksは、富士フイルムビジネスソリューションの登録商標です。○Kodak Alaris Inc.の製品におけるKodakの商標およびトレードドレスは、Eastman Kodak Companyからのライセンスに基づいて使用されています。○Amazon、Amazon.co.jp、Amazon Business及びそれらのロゴは、Amazon.com, Inc.又はその関連会社の商標です。○その他会社名、各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。



お問い合わせは



弥生株式会社 カスタマーセンター

03-5207-8857

受付時間

09:30~12:00  
13:00~17:30

土・日・祝日、および  
弊社休業日を除きます

弥生株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX 21F

BCG-240403-Y